

謹 賀 新 年

2014

—新年のあいさつ—

平成26年の年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。職員一同、心新たに南部町の更なる発展を期して参りますので、本年もよろしくお願ひ致します。

さて、昨年は天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、全国植樹祭が盛大に開催となりました。沿道には5千人を超える皆様の熱烈な歓迎があり、両陛下には殊のほか印象深い行幸であつた様にお聞きし、大変喜んだ次第です。小さな県や町でも一生懸命に取り組め



ば皆様の協力の元に力を結集し、立派な仕事ができる自信に繋がったと思います。この大会の成功を機に自信と誇りを持つて、今後のまちづくりに取り組んで参りたいと思います。

本年は年を越したTPP交渉、中国、

韓国など近隣諸国との信頼回復、本格的な景気など政府には期待するところですが、4月からは消費税が増税になることから景気の腰折れが心配されます。また

昭和43年から始まった減反政策を全面的に見直すなど、農政の大改革が始まります。TPP絡みと言う声もありますが、高齢化、担い手不足で荒廃農地の増加に歯止めの効かない現状では、前向きに受け止めて行かなければならないと考えています。